



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 群栄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4229 URL <http://www.gunei-chemical.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)有田 喜一
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)瀧井 康雄 (TEL)027-353-1810
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,429	△3.9	1,241	86.6	1,267	62.9	937	△5.2
27年3月期第2四半期	13,970	4.4	665	△7.7	778	△4.8	988	45.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 655百万円(△44.5%) 27年3月期第2四半期 1,180百万円(△14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	13.07	—
27年3月期第2四半期	13.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	47,177	39,806	81.6
27年3月期	48,018	39,394	79.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 38,496百万円 27年3月期 38,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年3月期	—	3.00			
28年3月期(予想)			—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	0.2	1,800	34.4	2,000	29.1	1,300	6.5	18.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	89,983,085株	27年3月期	89,983,085株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	18,243,028株	27年3月期	18,236,931株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	71,743,030株	27年3月期2Q	71,761,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善による個人消費の回復、また、企業収益の改善による設備投資の増加等、回復基調で推移いたしましたが、中国をはじめとした新興国等の海外経済の減速により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは、グループの更なる事業基盤の強化を図り、事業環境の変化に対応し、新規顧客の獲得やきめ細かい技術指導等を提供するなど積極的な営業活動を行ってまいりました。

化学品事業においては、電子材料向け樹脂は堅調に推移いたしましたが、住宅関連向け樹脂及び自動車関連向け樹脂、建設機械向け樹脂は需要低迷の影響を受け低調に推移いたしました。その結果、化学品事業は減収となりました。

食品事業においては、異性化糖等の各種飲料向けが伸び悩み、また、得意先の事業撤退等の事業環境の変化を受けた結果、減収となりました。

不動産活用業においては、ほぼ前年並みで推移いたしました。

以上の結果、当社グループの売上高は前年同期比3.9%減少の13,429百万円となりました。

利益面では、グループ全体で生産効率の向上に取り組み、コスト削減、設備等の償却負担の減少、また在外子会社の収益改善等により、営業利益は前年同期比86.6%増加の1,241百万円、経常利益は前年同期比62.9%増加の1,267百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期には税効果会計の影響があったため、5.2%減少の937百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ841百万円減少し、47,177百万円となりました。これは、主に売上債権が減少したことによります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ1,253百万円減少し、7,370百万円となりました。これは、主に仕入債務が減少したことによります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ412百万円増加し、39,806百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日発表の通期の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,524	8,520
受取手形及び売掛金	7,842	6,961
有価証券	1,808	1,509
商品及び製品	2,333	2,069
仕掛品	44	159
原材料及び貯蔵品	889	1,052
その他	479	455
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,922	20,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,228	21,241
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,856	△15,022
建物及び構築物(純額)	6,371	6,218
機械装置及び運搬具	28,650	28,842
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,474	△25,841
機械装置及び運搬具(純額)	3,176	3,000
土地	7,969	7,969
リース資産	96	102
減価償却累計額及び減損損失累計額	△49	△58
リース資産(純額)	46	43
建設仮勘定	24	16
その他	2,710	2,753
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,364	△2,392
その他(純額)	346	361
有形固定資産合計	17,935	17,609
無形固定資産	15	18
投資その他の資産		
投資有価証券	8,125	7,724
その他	1,100	1,176
貸倒引当金	△81	△80
投資その他の資産合計	9,144	8,820
固定資産合計	27,096	26,448
資産合計	48,018	47,177

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,070	3,539
1年内返済予定の長期借入金	259	259
未払金	1,244	827
未払法人税等	441	213
賞与引当金	288	348
その他	98	217
流動負債合計	6,404	5,407
固定負債		
長期借入金	239	109
環境対策引当金	22	26
固定資産撤去引当金	21	22
退職給付に係る負債	1,197	1,190
その他	738	613
固定負債合計	2,219	1,962
負債合計	8,623	7,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,689	25,689
利益剰余金	10,173	10,895
自己株式	△4,733	△4,735
株主資本合計	36,129	36,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,652	1,379
為替換算調整勘定	375	319
退職給付に係る調整累計額	△60	△51
その他の包括利益累計額合計	1,967	1,646
非支配株主持分	1,296	1,310
純資産合計	39,394	39,806
負債純資産合計	48,018	47,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,970	13,429
売上原価	11,666	10,506
売上総利益	2,304	2,922
販売費及び一般管理費	1,639	1,680
営業利益	665	1,241
営業外収益		
受取利息	33	28
受取配当金	37	50
持分法による投資利益	6	2
為替差益	23	—
その他	28	21
営業外収益合計	129	103
営業外費用		
支払利息	13	7
為替差損	—	49
その他	3	19
営業外費用合計	16	77
経常利益	778	1,267
特別利益		
固定資産売却益	0	0
保険差益	16	0
会員権償還益	—	10
特別利益合計	16	10
特別損失		
固定資産処分損	5	13
環境対策引当金繰入額	—	3
固定資産撤去引当金繰入額	—	2
特別損失合計	5	20
税金等調整前四半期純利益	788	1,258
法人税、住民税及び事業税	251	199
法人税等調整額	△442	54
法人税等合計	△191	254
四半期純利益	980	1,003
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	988	937

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	980	1,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	△273
為替換算調整勘定	△93	△70
退職給付に係る調整額	35	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△13
その他の包括利益合計	200	△348
四半期包括利益	1,180	655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,227	616
非支配株主に係る四半期包括利益	△46	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。